



ともに学び合い
心ゆたかに生きる子

東小だより



5月号 令和3年5月6日
西東京市立東小学校 校長 渡邊 俊一
<http://www.nishitokyo.ed.jp/e-higashi/>

新たな学び・改めての学び

副校長 山本 英男

このたび、東小学校に副校長として着任いたしました山本 英男と申します。市内の上向台小学校より異動してまいりました。出身は大阪府です。方言が色濃く残っており、話し好きです。

さて、このひと月で、新たな学校に赴任したからこそ、学べたことがたくさんあります。

① 学習の基本的な習慣が定着していること

始業式の日、朝礼台で全校児童に挨拶をしたとき、児童の目がこちらに向いていました。話を聞く姿勢や態度、気持ちが強く伝わってきました。5年生は「お米の学校」の授業でも、真剣に講師の話を聞いていました。授業中、廊下を歩いていると、いつもどのクラスの児童もノートをしっかりととったり、発表したりと、とても熱心に学習に取り組んでいます。

② 生活の基本的な習慣が定着していること

朝、昇降口に立っていると、自分から元気に「おはようございます」の挨拶ができます。もちろん、廊下ですれ違ったときも進んで挨拶をする児童がたくさんいます。朝登校してきたときに、校庭ではお互いに声を掛け合って、適切な距離をとっています。教室に入る前の手洗いもきちんとできています。

③ 自分たちで考え、主体的に行動すること

委員会活動やクラブ活動のときには、たくさんの児童が部長などの3役に立候補していましたし、その後の活動計画も自分たちで考え、見通しを持った計画を立てていました。また、放送委員会の児童は、時間通りに来て、自分たちで何回も練習をして、本番の放送を迎えています。

④ 保護者の皆様、地域の皆様の多大なる協力があること

保護者の会、学校施設開放運営協議会、地区委員会、育成会、読み聞かせ、その他地域の様々な方々とお話をさせていただきました。皆様が、それぞれの立場で東小の児童のために惜しみなく力を尽くされている様子がよく分かりました。

⑤ 私は周りの人たちに支えられていること

休み時間などに児童から私に、「え～男先生！」と声掛けがあり、楽しくいろいろな話をしています。これが今の私にはとてもうれしいことです。また、保護者・地域の皆様も東小学校のことを私に優しく教えてくれます。ちなみに今の私の最大の癒やしは、チョコとココアという2匹のウサギさんです。

『今後も、児童はもちろんのこと、私に関わるすべての方々に主体的に関わり、私自身の「深い学び」が実現できるように努力したい。』

と考えています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

5月の主な行事予定

6日(木)	4時間授業 個人面談①	21日 (金)	委員会活動 尿検査(2次追)
7日(金)	個人面談②	24日 (月)	遠足予備日(3年)
10日 (月)	4時間授業 避難訓練 個人面談③	26日 (水)	遠足(1年) 1年生週1回5時間授業始
11日 (火)	個人面談④	27日 (木)	全国学力調査(6年・国語、算数)
13日 (木)	個人面談⑤	28日 (金)	B時程 お米の学校(5年) 遠足予備日(1年)
17日 (月)	4時間授業 個人面談⑥ 教育実習始 尿検査(2次)	31日 (月)	遠足(5年 6/3(木)予備日)
18日 (火)	4時間授業 個人面談⑦	※各検診日時は、学年だよりをご確認ください。 ※新型コロナウイルス感染状況によっては、変更のこともあります。変更の際はお知らせいたします。	
20日 (木)	遠足(3年)		